

別紙様式 2

大崎市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問い合わせください。

情報の利用停止を希望された場合でも、治療に影響が出ることはありませんので、安心してお申し出ください。

研究課題名	消化管、膵 NET における GLUT2、MGMT、SSTR2 の発現、ホルモン産生に関する研究
当院の研究責任者	所 属 : 病理診断科 氏 名 : 坂元 和宏
他の研究機関および各施設の研究責任者	研究代表者 東北大学病院 病理診断学分野 笹野 公伸 共同研究機関 関西電力病院 外科 河本 泉 愛知県がんセンター 消化器内科 鳥山 和浩 野江病院 外科 太田 秀一 東京医科歯科大学 肝胆膵外科学 工藤 篤 京都大学 肝胆膵・移植外科 増井 俊彦 北海道大学 消化器外科Ⅱ 土川 貴裕 みやぎ県南中核病院 病理診断科 大藤 高志 仙台オープン病院 病理診断科 澤井 高志 仙台厚生病院 病理診断・臨床検査科 赤平 純一 宮城県立がんセンター 病理診断科 佐藤 郁郎
本研究の目的	膵臓、および消化管における神経内分泌腫瘍において、STZ（ストレプトゾシン）の作用で重要と考えられる GLUT2 と MGMT、ソマトスタチンアナログの作用で重要と考えられる SSTR2 の発現動態を検討します。
対象者	膵および消化管神経内分泌腫瘍の手術あるいは内視鏡的切除（ESD）を受けた患者さん。
研究実施期間	実施医療機関許可承認後 ～ 西暦 2023年12月31日
調査データ 該当期間	西暦 1980 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2020 年 12 月 31 日

研究の方法 (使用する試料等)	上 記 対 象 症 例 に お い て 、 Glut2, GLP-1R, Neurotensin receptor(1,2,3), MGMT, SSTR2 の 免 疫 組 織 化 学 ・ in situ hybridization ・ PCR 等による検討を行う。
使用する試料等	上記対象患者さんの病理組織検体を使用します。
試料情報の他の研究機関 への提供および提供方法	当施設で得られた情報は個人を特定できる情報を除いた上で研究事務局である東北大学病院病理診断学分野へ提供します。提供は郵送で行います。
個人情報の取り扱い	得られた情報は個人を特定できる内容を全て除いた上で、外部ネットワークとは切り離された研究用コンピュータ内に保存されます。
本研究の資金源（利益相反）	本研究は資金源のない研究です。 研究担当者に利益相反はありません。
お問い合わせ先 (照会先および研究への利用 を拒否する場合の連絡先)	住所：大崎市古川穂波三丁目8番1号 電話： 0229-23-3311 研究責任者 大崎市民病院 病理診断科 坂元 和宏
備考	